



秋季彼岸会法要

9月23日(秋分の日) 午後2時から



お彼岸期間中は毎日彼岸供養を行っております

分散化の取り組みとして、お彼岸期間中 (9月20日~26日)は、毎日午後2時より 本堂にて彼岸供養会を行っております。 是非、ご参列ください。

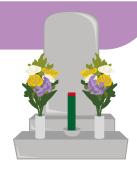




お墓参りと卒塔婆について

お申込いただきました卒塔婆は、秋のお彼岸が始まります 9月20日までにお経を上げ、本堂内にお供えしておきます。

お彼岸期間中(9月20日~26日)には、ご自由に本堂でお焼香し、卒塔婆をお持ちいただき、お墓にお参りください。





卒塔婆の申込は9月17日までに

同封の ^{*} 卒塔婆申込用紙、に必要事項をご記入いただき、 9月17日迄に届くように同封の返信用封筒、FAX・Eメールで お申込みください。

FAX: 045-812-7676 mail: butuji@myouhouji.jp





お彼岸法要のライブ配信

9月23日(彼岸中日)の午後2時から、お彼岸法要をYouTubeでライブ配信します。妙法寺の公式ホームページからアクセスいただけます。オンラインもご活用ください。





生花とお線香

9月20日~26日まで、受付にてお墓用の生花をご用意しております。生花(お線香付):1対1500円 お線香:100円

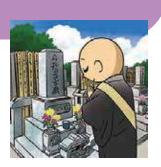
※墓地では販売しておりませんのでご注意ください。

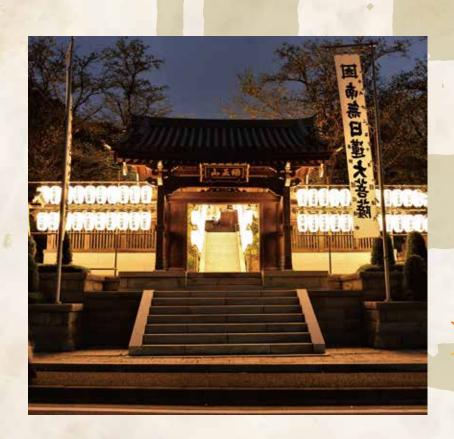




お参り代行

コロナなどのさまざまなご事情により、お墓参りに来られない方、卒塔婆を墓地に供えることが難しい方など、お申 込書にその旨をお書き添えください。





御会式法要

宗祖日蓮聖人御入滅第741遠忌 開山日昭聖人御入滅第700遠忌

> 11月6日(日) 午後5時より 於本堂

宗祖御入滅報恩会式は、通称「お会式」と呼ばれ、弘安5年10月 13日に御入滅(ご逝去)されました宗祖日蓮聖人の遺徳を讃える法 会であります。そして本年は、妙法寺を開山された日昭聖人のご 入滅700遠忌にあたることから日昭聖人への報恩も懇ろに勤めて参 ります。

「お会式」を年に一度の"妙法寺感謝祭"と位置づけ、参拝の皆様には楽しんで頂きたいと考えております。皆様のご来寺お待ちしております。



感謝祭

落 語

じゃく

じゃく

雀々師匠 午後6時30分より

多方面で活躍中です。 「桂雀々」師匠がご登壇くださいます。落語以外でもテレビ、 独演会のチケットは毎回完売、 "上方の爆笑王"の異名を持つ売れっ子落語家 映画、 舞台など

日蓮聖人御降誕800年記念事業 日蓮聖人御真蹟修復寄付

- 中間報告

皆様からのご寄付に感謝申し上げます。ご寄付いただきました方の御芳名はホームページに掲載させていただいております。※掲載不可の方はお載せしておりません。



7月後半、修復をお願いしている半田九清堂様にお伺いし、修復の進捗状況を確認して参りました。 御真筆の痛み具合の調査が行われ、その報告を受け、今後の修復方針の説明を受けてきました。 これから、お手紙の本体部分と表装されている部分を丁寧に剥がしていく作業を行っていくという ことでした。

調査をするなかで、日蓮聖人が当時使われていた紙について教えてくださいました。特徴的なのは、 日蓮聖人のお手紙には墨のにじみがないということでした。これは、お手紙を書かれる前に、紙の 表面を何度も叩き上げ、なめらかにし、紙の表面の毛羽立ちをなくしてから書かれるということで ありました。 "きっと日蓮聖人の脇でお弟子さんが紙を叩かれていたのかもしれないですね、と 教えてくださりました。日蓮聖人がお手紙を送る相手に対して、きめ細やかな配慮がこのようなと ころから垣間見られたことは、とても感慨深く勉強になりました。

余剰金の活用として「土砂災害特別警戒区域」に指定されております、 妙法寺脇の通学路の擁壁工事費に活用させていただきます。現在、施工 会社と協議を進めており、設計費用+施工費用に2500万~3000万円、 工事期間として2~3ヶ月との見積もりをいただいております。寄付は 令和6年10月まで受付けております。引き続き、よろしくお願いいたします。



ご寄付いただいた方の 御芳名は、こちらのQR からご覧いただけます。



こちらのQRからも ご客付いただけます。

■9月4日(日)

終活から集活へ遺贈寄付という選択立教大学社会デザイン研究所研究員 星野哲

終活を意識したら「集活」を考えませんか?集活とは、 人とつながる縁を結ぶことを指す造語です。お寺はご先 祖様や死者とのつながりを意識しやすい大切な集活の場 です。そこで次世代や社会とつながる「遺贈寄付」とい う誰もができる集活についてお話し、「よき祖先」にな るとは、を一緒に考えます。



16

■10月2日(日)

いのちに合掌 ~人に皆、美しき種あり~ 日蓮宗神戸 妙昌寺 村井惇匡

「はきだめに えんどう豆咲き 泥池から 蓮の花が育つ 人に皆 美しき種あり 明日 何が咲く」 この詩は安積得也さんの詩です。お釈迦さまや日蓮さま、 先人の智慧ことばを通し、私たちの中にある佛と花咲く 種のお話をいたします。世界に一つだけの「私」という 花を咲かせましょう。





※

浄

12

道

場

1

で連絡ください。 変わりましたら が



発行物の郵送にあたり、住所不 明で戻ってきてしまう事案がござ 明で戻ってきてしまう事案がござ になった方など、お手数ですが妙 になった方など、お手数ですが必

幸いです。よろしくお願いしたしなった場合もご一報いただけるとまた、携帯電話の番号が変更に

後、必ず

住職のcoffeeタイム 🍆

お化けが取り憑いてあなたにも



で苦しんでる。 取り憑かれているかというと、後ろ髪が長く伸びててボサボサ。顔は血の気が取り憑いている人がいます」と、子どもたちをビビらせます。どんなお化けにけなんてみたことはありませんが、毎回「見えます!皆さんの中にもお化けがのが「お坊さんってお化けって見えるんですか?」という質問。実際にはお化 去のことに捕らわれクヨクヨし、 たりして、 SNSの普及によって、多くの情報が気軽に手に入るようになりまし り憑かれ このお化けに取り憑かれている人は、 どもたちの質問にいつも戸惑わされたりします。 「うらやましい、うらやましい」と呟いている。 お寺には、 お坊さんってなんで坊主なんですか?」を筆頭に時には、 歴史を調べにお寺に訪れます。 その情報過多によって、人をうらやんでみたり、 必ず質問コーナーを設けます。実はこの質問コーナーが一番盛り上 かりと地に足をつけ生きて行きたいですね。 地に足が着いておらず、 ていませんか?と子どもたちに問います。 お化けに取り憑かれてはいませんか?情報過多の時代であっても、 定期的に地元の小学生たちが 皆さんがイメージしている昔話で出てくるようなお化けです。 足はなくて、手は力なく前に出て「うらめしゃ~」と小さな声 顔に覇気が無く、 まだ見ぬ未来に手を伸ばしては心配ばかりを 毎回お寺の歴史や町の歴史などをお話生たちが「町探検」や「社会見学」など 後ろ髪に引かれるように、 そのなかで恒例で質問される 皆さんにはこんなお化けに取 他人と自分とを比較 今では、インターネットや 不正 確な情報に惑わされ 想定も出来な いつまでも過 い子









先日、地獄VRのお知らせをさせていただきました。以来、多くのメディアからも取材をいただき、お陰様で8月迄予約でいっぱいの状況でありました。そのため、檀家さんより「予約がなかなか取れない」というお声をいただきましたので今回、檀家さん専用枠を設けて地獄VRの体験会を開催いたします。

通常価格2,000円のところ、檀家さん価格1,000円でご体験頂けます。

ご家族、ご友人などをお誘い合わせいただき、皆様で一緒に地獄に 堕ちてみませんか?

日程/9月17日(日)・10月9日(日) 時間/午後3時~(所用時間1時間程度) 定員/各12名 申込/寺務所までお電話でお申込ください。